

令和 7 年度

川口市立中居小学校

農業体験



第 5 学年

特色

- 5年生総合「おいしいお米をつくるには」
5年生の児童がバケツ稲を利用して土づくりから収穫、脱穀、精米と一人一人がお米を1から育てた。農作物を育てたことがない児童がほとんどだが、地域の学校応援団、長濱さんにお米の作り方を教えていただいた。猛暑の日が多かったが、1学期、夏休みと水やりを続けて、とても大きくなった。刈り取った稲を、千歯こきで種もみをはずした。苦労して脱穀した玄米を精米機で白米にした。

児童の感想

- 普段食べているお米を作るのに、これだけの時間と手間がかかるとは思いませんでした。お米ができた時は苦労して作って良かったと思いました。早く自分で作ったお米を食べたいです。

成果

- バケツ稲でお米を作ることにより、一人一人が責任をもって稲を大切に育ようとする心をはぐくむことができた。現代の機会を使わずに昔の道具を使うことによって、昔の人の大変さや食べ物のありがたさを実感することができた。